

紅葉狩

(もみじがり)



美しい姫の侍女たちが、瞬く間に恐ろしい鬼に変身する
「早変わり」のシーンがみどころです。

～あらすじ～

武将、平維茂(たいらのこれもち)が紅葉狩の名所、戸隠山で道に迷っていると、美しい姫や侍女たちが紅葉狩の宴を開いており、酒を勧められます。大蜘蛛という正体を現し、維茂を取り喰おうとしますが、夢の中では維茂は八幡大菩薩の神剣を授かり、目覚めるとともに見事に鬼女たちを退治します。